

仏事

Q & A

第十回

Q. 葬儀の意味と、その流れは？

A. 当寺において執り行っている葬儀は、仏弟子となった亡き方を彼岸（悟りの世界）へとお渡しする（引導する）儀式です。

〈葬儀の流れ〉

一、入棺諷経（にゆうかかんふぎん）

『大悲心陀羅尼』

二、龕前念誦（がんぜんねんじゆ）

『十仏名』

※諸仏の称号を唱え、その功德による故人の悟りを祈念します。

三、拳龕念誦（こがんねんじゆ）

『舍利礼文』

鼓鉞三通

『大宝楼閣陀羅尼』

四、弔電披露

※故人の生前を漢詩により称え、た

いまつを右左に回して円を描き、

故人を悟りの世界に導きます。

六、山頭念誦（さんとうねんじゆ）

『十仏名』

※故人が一路涅槃に入り、仏性の覚

醒を助けてくれることを祈念します。

鼓鉞三通

七、告別・焼香

『修証義』

鼓鉞三通

八、納骨

『妙法蓮華經觀世音菩薩普門品偈』など

※都合により後日行う場合もございます。

九、取り越し法要・焼香

『般若心経』『参同契』

『妙法蓮華經如来寿量品偈』など

十、精進落とし（会食）

※都合により、行わない場合もございます。

※以上の流れは、当寺においての一般的な流れです。一部、地域によって異なる場合がございますので、ご了承ください。

※「チン・ドン・ジャン」（僧侶一人の場合はジャンのみ）は、「鼓鉞三通」といい、亡き方を彼岸に導く意味があります。

むつ市・大畑町・大安寺

あの日あの時



昭和 20 年代 (?) の花まつりの様子。観音堂には「宝探し」の文字が。

むつ市・大畑町・大安寺の懐かしい写真を募集しています！
ご協力いただける方は、info@daiANJI.jp までご連絡ください。
(謝礼を進呈 / 写真は返却いたします)

各種講座のご案内 (平成二十四年一月～三月)

◆坐禅会 (予約不要)

「自分の心」を見つめなおしてみませんか？

日時：平成二十四年一月二十一日(土)、二月十八日(土)
三月十七日(土) 午後二時～三時

※坐禅指導希望の方は、三十分前集合

場所：当寺本堂 参加費：無料 備考：椅子坐禅可能
服装：動きやすい服装で。スカート不可。

◆月例写経会 (予約不要)

墨とお香の香りの中、祈りのときを過ごしませんか？

日時：平成二十四年一月二日(日)、二月五日(日)
三月十八日(日) 午後一時～三時三十分

内容：ミニお経講座×写経(般若心経等) ×茶話会(参加自由)

場所：当寺中広間(変更の可能性あり)
持ち物：筆・硯・墨をお持ちいただいても結構です。
備考：椅子席あり。参加費：五百円

行事カレンダー (平成二十四年三月)

■三月十五日(木) 午前十一時より本堂にて

「涅槃会法要」

お釈迦さまの入滅(涅槃)にちなみ、その遺徳を追慕し、報恩感謝する法要です。恒例の「だんごまき」も行います。

■三月二十日(春分の日) 午前十一時より 本堂にて

「春季彼岸会法要」

ご先祖さまに感謝し、自らを見つめ直すお彼岸の中日に行う法要です。

編集後記

皆さんのこの一年はどんな一年でしたか？東日本大震災に見舞われた今年には、私にとって「喪失」そして、「生き方を見直す」年でした。地元の方々をはじめ、被災地で苦勞された方々との出逢いの中で、自分が何を為すべきか、気づかされた思いでいます。先の見えない状況が続いていますが、だからこそ、身近な人たちで協力し合い、出来ることを一つずつ、愚直に続けていきたいと思えます。平成二十四年が、良き年となることを祈りつつ。
(担当：長岡俊成)

次号のご案内

第十五号は平成二十四年三月中旬に発行予定です。